



Sonus XT

予防保全用 コンパクト超音波検出器

Sonus XTの多様性はプラントメンテナンスプログラムで他の予防保全(PDM)技術と共に活用されます。超音波検出は機器の故障の兆候を早期に検出することができ、省エネ監査にも使用されます。

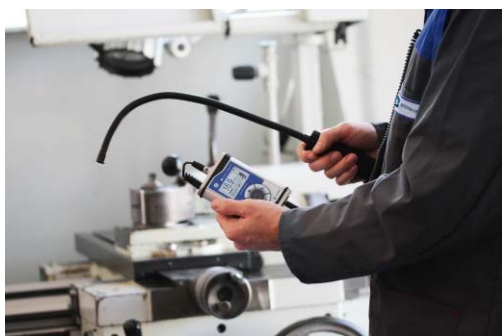
検査は簡単なトレーニングでプラント検査員が素早く安全に行うことができます。

Sonus XTを使用して問題の診断を早く正確に行うことができ、時間と費用の節約が可能となります。



特徴と利益性：

- 小型堅牢構造のアルミボディーはポケットにも入る携帯型
- 5つのプッシュボタンで直感的操作
- 超音波を音声信号に変換し、音の瞬時値と最大値をデシベルで表示
- 多目的なプローブを簡単に交換し、空中及び接触での測定が可能
- ヘルメットをしても使用可能な高品質の後頭部装着スタイルのヘッドホン
- 簡単なトレーニングで超音波を検出することにより予防保全プログラムを遂行
- 故障になる前に電気や機械設備の問題の兆候を早期に検出し警告
- 漏れを発見、省エネに効果：圧縮空気の漏れを発見し、30%のエネルギーコスト削減
- 保守計画を効率的に行うために機械設備の性能のベースラインとトレンドを収集



Mackie 3M Specialties

株式会社マッキースリーエム

<http://www.mackie3m.com>

Sonus XT	仕様
検出周波数	40KHz
機能	超音波信号の検出、可聴スペクトラム変換、サウンドレベル表示(dB)、電源オートオフ
表示	バックライト付きLCD
コネクター	専用超音波プローブ用ジャック 3.5mm ステレオジャック
電源	単3電池 (1.5V) x 2個
電池駆動時間	約24時間
動作温度	-10°C ~ +60°C
保管温度	-20°C ~ +60°C
耐環境性能	IP54
規格	2014/30/EU (EMC) 2011/65/EU (RoHS)
寸法	130mm(L) x 85mm(W), 30mm(H) (プローブ除く) AP50プローブ付き: 170mm(L) プローブ : 52mm(L), φ 22mm
標準付属品	超音波検出器、プローブ、ステレオヘッドホン、キャリングケース、取扱説明書



Sonus XT の用途

開閉器、配電盤、パネルボード、変圧器、モーター、コントロールセンター、プロセス機器パネル等、電気機器の閉鎖されたパネルの空中超音波検査で下記の故障兆候を早期に検出

- ・ アーク放電
- ・ トラッキング
- ・ コロナ放電

オプションのパラボラセンサーで屋外施設の開閉所の下記の機器のコロナ放電を検出

- ・ 変圧器
- ・ 絶縁器
- ・ 遮断スイッチ

下記機械設備のデータベース検査実施及びトレンド情報の収集

- ・ ベアリングコンディション
- ・ ポンプのキャビテーション
- ・ ギアボックス
- ・ ポンプ・モーター

下記の漏れ検出及びエネルギー監査の実施により省エネ機会の発見

- ・ コンプレッサー
- ・ 真空装置
- ・ シール及びガスケット
- ・ コンデンサーチューブ
- ・ ハッチ
- ・ ボイラー
- ・ 熱交換器
- ・ バルブ
- ・ スチームトラップ